



石五の郷に築づく
石造りのレガシー

八代を創造した石五たちの軌跡



令和5年

日本遺産を盛り上げよう！

石工の郷八代 プロジェクト

〈#石プロ〉

「石工の郷八代」の魅力を伝えるあなたの事業プランを
企画段階から磨き上げのお手伝いをします。
あなたの「石工の郷八代」への熱い想いを込めた
アイデアのご応募をお待ちしております。

2次募集

令和5年 8月8日(火)～8月31日(木)

あなたのアイデアを待っています！

応募いただいた事業プランの中から優秀事業プランを選定し、
部門ごとに10万円/50万円の活動資金を支援します。

応募部門

応募資格は、熊本県内に事務所等がある企業・事業者または、熊本県内に
在住する個人です。詳しくは募集要項をご確認ください。

上限10万円

1 商品部門

スイーツやご当地グルメ、お土産品、
グッズなどの商品化・販売

上限10万円

2 体験部門

イベント・体験コンテンツ・ツアー・
セミナーなどの企画・開催

上限50万円

3 自由部門

1、2 に該当しない事業プラン

応募方法

実施要領や募集用紙などをHPよりダウンロードし、
書面形式で郵送・持参にてご応募下さい。

<https://www.city.yatsushiro.lg.jp/kiji00317018/>



応募先

石工の郷八代プロジェクト事務局（八代市日本遺産活用協議会）

〒866-8601 八代市松江城町1-25 八代市経済文化交流部文化振興課

TEL:0965-33-4533（八代市文化振興課 担当:西山、奥村）

「石工の郷 八代」とは？

かつて全国で築かれた「めがね橋」を今も多く見ることが出来る熊本。それらの多くは、八代で生まれ育った石工たちによって手掛けられました。

彼らの卓越した手腕は日本各地で必要とされ、「神田筋違橋(萬世橋)」や「通潤橋」などの架設を成功に導き、全国に名声を轟かせるまでに至りました。それ故に、八代は、多くの「名石工」を輩出した「石工の郷」と呼ばれています。

石工たちは、八代に広大な平野と豊かな実りをもたらした「干拓事業」や、地域の交通を支えた「めがね橋」の架設などに携わり、八代の発展と人々の生活基盤づくりに長きにわたって貢献する中で、己の技を磨き上げ、名もなき石工から名石工へと成長してきました。

彼らが築いた堅牢な干拓樋門、川面に美しいアーチを描くめがね橋、見事な棚田の石垣などの



石造りのレガシーは百余年たった今も、まちの景観や人々の暮らしの中に生き続けています。

そうした八代各地に残る石造りの文化に関する構成文化財24件を物語として紡いだ「八代を創造(たがや)した石工たちの軌跡～石工の郷に息づく石造りのレガシー」が、令和2年6月19日に日本遺産として認定されました。



日本遺産

JAPAN HERITAGE

「日本遺産(Japan Heritage)」とは、日本各地のそれぞれの歴史的
魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁
が認定するものとして、平成27年度に事業が開始され、計104件が
認定されています(令和2年6月現在)。ストーリーを語る上で欠かせ
ない魅力あふれる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体と
なって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発
信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。



【プロジェクトに関するお問い合わせ】 TEL:092-739-6080（イデアパートナーズ株式会社 担当:今井）